

市報 大分大

11.1.1

No.1260

賀正

特 集 ◆新春座談会『福祉を語る』… 2~5
◆他人に託す… 6~7

市街地に昇る朝日
(西大分から望む)

相手の立場になつて行動を起す

「健やかに心のふれあうやさしい人間福祉都市」の実現に向けて



司会者 皆様、明けましておめでとございます。

同 明けましておめでとございます。

司会者 今年には国際高齢者年です、来年には介護保険制度が導入されるという中で、大分市も確実に高齢社会になりつつあります。

市長 世界で一番の長寿国、本当に素晴らしい「在宅福祉」を充実し、社会全体で支える仕組みを90%近いお年寄りは元気なんです。

上原 国際高齢者年を機に人生の終盤を最高に

先ず、高齢者福祉について普段お感じになつておられることをお聞きください。市長 日本は、世界で一番の長寿国となりましたが、本当にすばらしい時代が来たなと思っております。

元気で楽しく社会を支えていただける方が、増えたと言うことです。順調に定年制など色々な社会の仕組み全体が同じように延びていけば良いと思っております。

長谷目 高齢社会という言葉が受けるランクが判定によって決まるので、なによりも公平に判断ができるように今、一番力を注いでいるところです。

市長 市長も言われましたけれど、介護保険の判定は可能な限り正確にやっつけていかなければならない。わたしを含めて今のお年寄りは、随分元気な中で、実情は様々で個人差があると思っております。

上原 自分が判定の中に入るかどうかは、その気になって勉強すれば分かると思うんです。対象になるまでは、やはり介護

を受けるランクが判定によって決まるので、なによりも公平に判断ができるように今、一番力を注いでいるところです。

長谷目 市長も言われましたけれど、介護保険の判定は可能な限り正確にやっつけていかなければならない。わたしを含めて今のお年寄りは、随分元気な中で、実情は様々で個人差があると思っております。

上原 自分が判定の中に入るかどうかは、その気になって勉強すれば分かると思うんです。対象になるまでは、やはり介護

を受けるランクが判定によって決まるので、なによりも公平に判断ができるように今、一番力を注いでいるところです。

先行して、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

を受け、特に、介護保険の話が出始めてからお年寄りは全部病気がちで、介護が必要なんだというような言われ方をしていますが決して良くないことだと思います。厚生省が、高齢者の15%が介護

ちたいですね。高齢者、即、介護という考え方は変えていきたいと思っております。77歳でも宇宙飛行ができる時代なんです。高齢者の皆さんが、国際高齢者年を機に人生の終盤を最高に生きて欲しいなあと思うんです。そうすると、大分市の高齢社会もよくなるんじゃないかなあと

思います。司会者 安心して年を取っていける社会をというのが、市民みんなの思いにあります。大分市は、「老人保健福祉計画」の目標をほぼ達成しているそうです。

市長 「老人保健福祉計画」の目標は高めに設定されていたのですが、おっしゃるような、ほぼ達成できております。

ただ、達成できた後も特別養護老人ホームの入所待機者は年々増えてきております。これを将来に向けて解決していくために、特別養護老人ホームの枠を、いま一生懸命確保する努力をしておりますが、今後

すから困った時はわたしたちがいますよ、いつでもどうぞ相談をお願いいたします。司会者 確かにもしもの時にはちゃんとお世話できる社会が必要なんです。

議長 そうですね、社会福祉協議会の組織自体も今は校区まで下りて来たんで、ある意味では地域が支える素地作りが今始まったのではないかなと言えますね。

長谷目 40、50万都市で、市内全校区に社会福祉協議会がある市は珍しいのです。高齢者に限らずそこに住む人たちが地域で親密な仲間づくりをやっているべきです。そうすればもっといい社会ができると思っております。

司会者 若い人が、高齢者の意見を聞きながら作っていくと、まじまじ、それはまた高齢者の生き甲斐につながるんですね。

小野 団地とかでは、高齢になつて子供の所に同居するようになったお年寄りが多く、行き場がなかったりということをお聞きします。

上原 わたしは、自分を含めた地域の人々の責任だと思えます。受け身の高齢者が多いためにその辺りが気になります。

議長 自分達が住んでいる地域はこうあるべきだということをお聞きします。

新春座談会 福祉を語る

出席者

- 大分市長 木下敬之助
- 大分市議会議長 阿部剛四郎
- 大分市社会福祉協議会会長 長谷目源太さん
- 大分市地域婦人団体連合会会長、民生児童委員 上原 康子さん
- 特別養護老人ホーム清流苑訪問看護ステーション管理者 小野 憲子さん
- 司会者 藤川 和子さん
- 株式会社大分放送ディレクター

は「在宅」でどう支援するかというところに今まで以上に力を注いでいく必要があると思っております。

今年、介護保険事業計画の策定と「老人保健福祉計画」の見直しに向けて作業に入りますが、できるだけだけのことをしていきたいと思っております。

議長 市民の皆さんからの声はどうなんでしょうか。議長 在宅福祉の関係が多いのですが、ずいぶん家庭環境も変わる中で、みんな、やはり、生まれた所で、家族の中でというのが本音なんです。そういう人達のために行政に何が出来るか、高齢社会を当然予測して、市長さんが努力されて、市で計画を立てながらサービスを整えても、待機者がいるのが現実なんです。現実から、「在宅福祉」を充実し、社会全体で支える仕組みをつくらざるを得ないというふうに思っています。

司会者 今、高齢者は、そういう意味で介護保険に大変関心を持っていらっしゃる。市長 来年からいよいよ介護保険がスタートして、特に介護

市長 介護認定はより公平な判断が必要

議長 地域が支える素地作りが今始まった

長谷目 他の市町村から高齢者が大分市に入ってくるような時代

小野 困った時はわたしたちがいますよ、いつでもどうぞお世話させていただきます。

保険制度はわたしたち相互で支えていかなくてはならないと感じてくれる市民が多くなると大変だと思えます。司会者 あ、小野さんは訪問看護での在宅高齢者をよくご存じだと思っております。小野 高齢者の相談や、寝たきりの方の訪問を行っているんで

※高齢化率（全人口のうち65歳以上の人がしめる割合）日本16%（平成10年5月現在）大分県20.1%、大分市13.1%（平成10年4月現在）



阿部市議会議長

思うんです。子育てに困ったため、日ごろからお隣りの先輩のお母さんに相談できるように近所付き合いも大切だと思います。

議長 我々の時代は、親の後ろ姿を見て子供が育つという考えでしたが、今も変わらないと思うんです。家庭の教育力が大事だと思えます。

司会者 子育ては、もちろん大変ですが楽しいこともたくさんあるのよということをお母さんのお母さんがお話ししていただくのも大切ではないでしょうか。

市長 プロプロの赤ちゃんに触った記憶のない人が今は大変多くなっています。教育課程の中に、保育所などで赤ちゃんに触らせてもらったりする時間をとることが必要ではないかと考えております。人間というのは全部体験ですから。とにかくいろんな体験をさせることが一番大事だと思います。

司会者 地域社会が一体となっ



木下市長

キヤッチボールをし、行政で対応できることであればやっていける、市長がよく言う市民との双方向性というのはそこにあると思う。

長谷目 いま、大分市では、「老人保健福祉計画」などが順調に達成されつつありますが、そうになると、他の市町村から高齢者が大分市に入ってくるような時代になっていくのではないのでしょうか。

市長 お話のように、大分では後は暮らしたいと言う人が増えてくるだろうと思っておりますが、開かれた都市としていろいろな人を迎えながら、最大限やっていく必要があると思っております。

司会者 次に障害者の福祉についてお伺いします。大分市では昨年3月に「障害者計画」を策定したということですが、これほどのような計画ですか。

市長 これまで障害があるというだけで、引込みがちだった

た方々が、できるだけ社会の中で健常者と同じように生活ができるよう、具体的な目標を掲げて条件整備をしていこうというものです。昨年は、痛ましい事件が続き、わたしも大変な痛めております。再発防止のために相手の立場に立つて、こちらから努力していきたいと思っております。

長谷目 この計画の中で、施設整備などは計画年次よりも早めに達成できると思っております。

議長 障害者を持つ親がまず心を開いて

長谷目 「障害」も人間としての一つの個性である

小野 何度も家庭を訪問することで心が通じた

た子育ての支援が必要となってくるのでしょうか。

市長 保育所の役割が従前の保育に欠ける児童たちを預かる機能から子育て支援（相談業務の門戸を広げるなど）へと拡大してきています。しかし、障害者の問題と同じように行政が個々の家庭の抱える問題にどこまで近付けるのか、接点をどこに求めるのか、難しい課題があります。ただ、常に両側（行政と子育てに困っている人）から努力しようという姿勢になっただけでは必ずかみ合ってしまうと思っております。

司会者 市では「エンゼルプラン」を策定中だそうですが。

市長 はい、今日の少子化や都市化による生活の変化とか女性の社会進出による夫婦共働きが一般化したことなどで、子供と家庭を取り巻く環境は大きく変化して来ていますので、21世紀を担う子供達が健やかに育ち、個々がよりよく生きることができるよう子供の視点に立った計画にしたいと思っております。

司会者 2001年は「国際ボランティア年」ということで



上原 康子さん

「国際障害者年」がありました。あと2回か3回実施するくらいでないとなかなか障害者の皆さんと一般の人達の心の垣根

議長 障害者を持つ親が、徐々に心を開いて、障害者を持った子供だけでもその子供にとってどういう生き方がいいのかなどというところまで行き着くのに、ものすごく時間が掛かります。

長谷目 「障害」も人間としての一つの個性であるというような考え方が、社会の中に定着するようないかなど。具体的には、民生児童委員、身体・知的障害

は消えないと思います。

司会者 多くの家庭を訪問している小野さんから体験談をお話してください。

小野 わたしが担当していた障害者を持ったご両親は、何度も家庭を訪問する中でやっと心を開いてくれました。やはり、地道な活動が大切だと感じました。

が、ボランティアについてお伺いします。

市長 日本の場合、高齢社会がますます進み、社会構造が複雑になっていく中で、ボランティアの皆さんの支援なくしては、もう社会が成り立たない状況が生じています。行政としてはこれらの活動が順調にできるように潤滑油としての活動費の援助や事務連絡の援助などを行ってまいりたいと思っております。

が、ボランティアについてお伺いします。

市長 日本の場合、高齢社会がますます進み、社会構造が複雑になっていく中で、ボランティアの皆さんの支援なくしては、もう社会が成り立たない状況が生じています。行政としてはこれらの活動が順調にできるように潤滑油としての活動費の援助や事務連絡の援助などを行ってまいりたいと思っております。



長谷目 源太さん

長谷目 ボランティア活動の実践は、自己変革の手法

上原 わたしにとってボランティアは当たり前

市長 本当に住んでよかったと思える大分づくり

長谷目 ボランティア活動の実践者になることによって、自分が変わる訳です。ボランティアは自己変革の一つの手法なんです。

す。弱い人のために何かをしてあげる、弱者に何かを与えると言うことじゃないんです。

上原 わたしの所属している地域婦人団体は完全なボランティア団体です。ボランティアの中に生きて何十年もなりまして、ボランティアすることは当たり前前の事になっていきます。

小野 わたしが訪問看護している家庭にボランティアの人が、声掛けやお世話（小地域福祉ネットワーク事業）をしてくれるので、とても助かっています。また、施設にもお手伝いに来てくださったりですね。

司会者 そろそろ時間の方も迫ってまいりましたが、最後に一言ずつお願いします。

議長 昨年は、国民文化祭という全国的なイベントがあり、わたしたち大分の街を大いに宣伝できました。大分は意外と昔から住んでみると非常に住みやすいという評価をいただいております。これからは「いつ来てもよ



小野 憲子さん

市長 保育所に行つて、赤ちゃんに触れさせてもらう体験も必要では...

議長 子供は親の後ろ姿を見て育つ、家庭の教育力が大事。

上原 女性は、子供を産むことに誇りを持って

議長 障害者を持つ親が、徐々に心を開いて、障害者を持った子供だけでもその子供にとってどういう生き方がいいのかなどというところまで行き着くのに、ものすごく時間が掛かります。

長谷目 「障害」も人間としての一つの個性であるというような考え方が、社会の中に定着するようないかなど。具体的には、民生児童委員、身体・知的障害

者相談員のカウンセリングの質的な向上、そして、行政や福祉団体のすべてが民生児童委員、身体・知的障害者相談員と一緒に努力していくことが大切だと思います。

司会者 それでは次に、子供と家庭の福祉についてお伺いします。

市長 今の社会全体で感じることは、余りにも個人主義に偏り過ぎていないんじゃないかと云うことです。本来、人間は、集団の中で自分の役割を見つけていると思えます。今の少子社会は、ある意味で子供に投資するメリットを親が余り感じること



藤川 和子さん

い街大分だな」というような施策をやっていくべきかなというふうに思っています。

小野 大分市は、福祉施策が一番進んでいると思います。大きな目で見たら日本が一番高齢者が住みやすい街なんじゃないかな。これからは体の不自由な人達が安心して住んでいけるように私たちも頑張るって仕事をしたいと思っています。

長谷目 この辺で、長い間の「バラマキ的福祉施策」を再検討し、整理して、本当に必要な部門にそれをまわすという福祉の質的な見直しについて市長さんをお願いしたいと思います。

上原 わたしは、1999年は男女共生参加する、「いきいき元気大分国際高齢者年」でありますように願っています。

市長 今年は、2月には「美術館」、3月には「七瀬川自然公園」がオープンし、遠からず亀塚古墳も整備され、大分の魅力もますます増してくるものと思います。今年は、「国際高齢者年」ですから、来年介護保険制度が始まる準備をしながら、ゆつくりと伸び伸び暮らせ、本当に住んでよかった大分の都市づくりを行うため全力で頑張る年にしたいなあと思っております。

司会者 長時間お話しいただきましてありがとうございました。

のできない社会じゃないでしょうか。子供が増えることを一番願っているのは、社会であり行政ですから。メリットを受ける行政が一番の負担をしていく方向にならないと、今の世の中、少し無理があるのかなというところを感じております。

また、今、家庭のあり方、女性と男性のあり方などが問われています。そこで市では、男女が共に責任を担う「男女共同参画社会」の実現を目指した「女性行動計画」をつくっているところなんです。

長谷目 今、一番の問題は、人口が減ると言う事なんです。なぜ人口が減っているかについてはみんなで真剣に考えていかなければいけないと思います。その一つが子育てに費用が掛かり過ぎることだと思えます。そのために女性が社会に進出している一面もあるんじゃないでしょうか。

上原 わたしは、女性が子供を産むという機能を果たすことに対して、やはり誇りを持つべきで、子育てについても、お父さん、お母さんが責任を持って育てるべきだと

は、女性が子供を産むという機能を果たすことに対して、やはり誇りを持つべきで、子育てについても、お父さん、お母さんが責任を持って育てるべきだと

また、今、家庭のあり方、女性と男性のあり方などが問われています。そこで市では、男女が共に責任を担う「男女共同参画社会」の実現を目指した「女性行動計画」をつくっているところなんです。

長谷目 今、一番の問題は、人口が減ると言う事なんです。なぜ人口が減っているかについてはみんなで真剣に考えていかなければいけないと思います。その一つが子育てに費用が掛かり過ぎることだと思えます。そのために女性が社会に進出している一面もあるんじゃないでしょうか。

また、今、家庭のあり方、女性と男性のあり方などが問われています。そこで市では、男女が共に責任を担う「男女共同参画社会」の実現を目指した「女性行動計画」をつくっているところなんです。

長谷目 今、一番の問題は、人口が減ると言う事なんです。なぜ人口が減っているかについてはみんなで真剣に考えていかなければいけないと思います。その一つが子育てに費用が掛かり過ぎることだと思えます。そのために女性が社会に進出している一面もあるんじゃないでしょうか。

また、今、家庭のあり方、女性と男性のあり方などが問われています。そこで市では、男女が共に責任を担う「男女共同参画社会」の実現を目指した「女性行動計画」をつくっているところなんです。

長谷目 今、一番の問題は、人口が減ると言う事なんです。なぜ人口が減っているかについてはみんなで真剣に考えていかなければいけないと思います。その一つが子育てに費用が掛かり過ぎることだと思えます。そのために女性が社会に進出している一面もあるんじゃないでしょうか。

他人に託す

村上 和子



わたしは、知的障害を持つ人々の働く場を「ネバーランド」と名付け、喫茶店（コンパルホール2階）や包装作業所を市内に次々に開いてきました。

それは、地域で働く姿を皆さんに見知ってもらうことで、知的障害に対する理解を深めていただくように考えたからです。実は、わたしにはダウン症という知的障害を持つ15歳の長男

がいます。出産直後に県立病院へ運ばれ、障害児の疑いがあり、短命かも知れないと告げられたときは、驚きと不安で胸が締め付けられ、涙があふれました。そんな中、家族の誰もが障害があっても生きてほしいと、わたしの母乳を冷凍保存し、交代で毎日長男の入院先まで運んでくれました。医師と家族の熱意で退院した長男は、その後4カ月を迎えたころ、日に100回以上のけいれんを起こし、再び入院しました。合併症も起こり、酸素吸入を受けながら今夜が峠という夜、主治医が徹夜の治療で命を救ってくれました。

5歳まで「はいはい」をしていた長男が歩けるようになると、喜びもつかの間、目を離したすきに2階の窓から出てひさしの上で遊んでいました。その姿を見た祖母は、嘔吐を吐かしてしまいました。

また、ある夜明けに目覚めると寝床に長男の姿がなく大騒動。警察に通報すると、何と2キロ先で保護されていました。安心した途端、足が急に震えました。歩けるようになったことは家族



ネバーランド包装作業所

の最上の喜びでしたが、最重度の知的障害児の家族は安心して眠ることさえもできないなあと思つた日々でした。

長男は、会話ができません。ご飯を食べ、笑い、遊び、寝るだけです。だから壁の落書きを見つけたときは「見て、すごいよ、鉛筆を握ることができた」と、家族全員で拍手をしました。はさみを使えるようになると遊

びも変わり、本、壁紙、カーテン、布団もボロボロです。でも、これが我が家のライフスタイルなんだと考えるようになったら、大変さも吹き飛び、彼のいたずらを見て笑い転がっています。



ネバーランドケーキショップ

長女のPTAでは、「兄は養護学校に通っているのではありません」と聞かれる前に知らせます。長女も友達を大勢、家に連れてきます。夫や祖母も誰にでも長男のことを楽しそうに話します。長男の存在をみんなに知っておいてほしいからです。

以前、家から抜け出した長男を小学生が見掛け、その母親が

「お兄ちゃんが外を歩いているそうですね」と、知らせてくれました。このとき、はっきり分かりました。「よかったです。やっぱりみんなに長男のことを知ってもらって、本当によかったです。」

わたしは、まだまだ若いつもりですが、正直言って将来のことだって不安です。長男が39歳の時、わたしは70歳。自分自身は元気なんだろうか。

こうした不安は、何も障害者の親だけの問題でなく、高齢の親を介護する家族にも共通しますね。「自分が倒れたら誰が世話をするのか」との不安や「人様に迷惑は掛けられない」といった遠慮から、介護者自身が疲れ、心を閉ざしているようでもあります。わたしは、心を痛める

ことに時間やエネルギーを使うのはもったいないと思うようになり、むしろ、心配だからこそ、一日も早く安心できる環境を作らなくてはいけないと考えるようになったのです。

そのためには、安心して利用できる施設を造ることも必要でしょうが、一番大切なのは、安心して暮らせる「地域の意識づ

くり」だと考えました。

障害者の親が肩身の狭い思いをせずに暮らせる地域をつくるには、普段から障害者のことを見知ってもらい、どんな支援がほしいかを分かりやすく人々に伝えることが一番と考えました。実際、ネバーランドを開くと地域の主婦の皆さんが、毎日ボランティアで訪れるようになり、「これまで何か手伝いたいと思つていたが、何をしたらよいのか分からずに遠慮していた」と話してくれました。世帯の人数が少なくなつた今日、家族のみで生涯世話をすることには限界があります。だからこそ「他人」を信じ、わたしたちの方から交流や支援を求めていくことにしたのです。

長男は、今日もおなかいっぱいご飯を食べ喜色満面です。障害があつても彼なりの人生を全うしてほしいと願うばかりです。家族での介護が困難になったときは、心を込めて「他人に託す」ことのできる親になると同時に、安心して託すことのできる社会の実現に向けて、今年も頑張つていこうと思つています。

9月1日に、県立総合文化センターやNHK大分放送局、ホテル、商業施設などが一体となった大型複合施設「OASISひろば21」がオープン。文化の創造・発信・交流の拠点となっています。

2位
オアシス
「OASIS
ひろば21」
完成 (338票)



決定 平成10年大分市 10大ニュース

市民の皆さんに選んでいただき、平成10年の『大分市10大ニュース』が決定しました。10大ニュース圏外には、大分市情報公開条例の施行や市のホームページ開設、大友館跡庭園遺構発見などがありました。

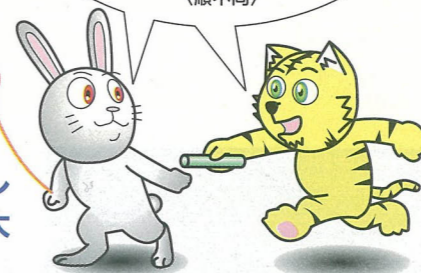
市民の皆さんからのたくさんのご応募ありがとうございました。

応募総数
414通

ご応募いただいた中から抽せんの結果、次の5人の方に記念品を差し上げました。

安藤 弘さん(ふじが丘)
佐藤千賀子さん(花津留)
仲道佐喜郎さん(青葉台)
藤沢 弘芳さん(種具)
分藤 誓子さん(東津留)

(順不同)



(広聴広報課)

10月17日から26日まで、県内32市町で盛大に開催された国民文化祭。市内では30万人の参加のもと15事業が開催され(9事業を市が担当)、大分の底力を全国に見せることができました。

1位
「第13回
国民文化祭・
おおいた98」
開催 (344票)



パレエの祭典

猛毒物質・ダイオキシンが小型のごみ焼却炉からも出るため、市内の75小・中学校の小型焼却炉が使用禁止となりました。各学校には、ごみを一時保管する倉庫と、シュレッダーが整備されました。

6位
小・中学校の
焼却炉
使用禁止に
(215票)



5月の大相撲夏場所で新小結に昇進した千代大海関は好成績を取め、7月の名古屋場所では、幕内わずか6場所で新関脇に昇進。県内出身力士が関脇になったのは、玉乃海以来41年ぶりの快挙です。

5位
千代大海
関脇に
(255票)



9年7月 市長表敬訪問

7月1日に、モスクワで行われた第11回チャイコフスキー国際コンクール声楽部門女性の部で、大分市出身の佐藤美枝子さんが、日本人初の優勝に輝きました。8月には市民栄誉賞も受賞されました。

4位
佐藤美枝子さん
国際コンクール
で優勝
(280票)



10年9月 市長表敬訪問

ごみの減量、資源の有効利用、エネルギーの節約などを目指し、1月26日から、全市域で「缶・びん・ペットボトルの分別回収」がスタート。これからも、市民の皆さんのご協力をお願いします。

3位
缶・びん・
ペットボトル
分別回収スタート
(295票)



5月15日に起工式が行われ、2001年3月に完成予定。簡易開閉式屋根を備えたメインスタジアムは、2002年のワールドカップサッカーや2008年の2巡目国体などの主会場となります。

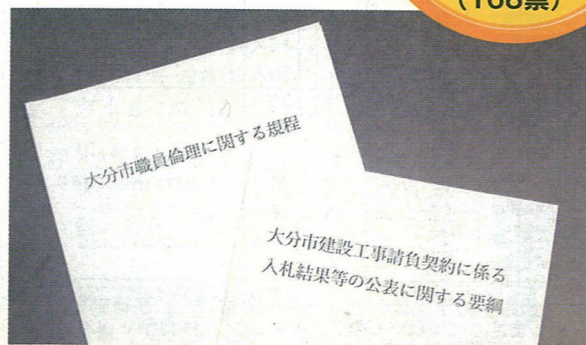
10位
スポーツ公園の
メインスタジ
アム着工
(161票)



(完成予想図)

市では、5月に起きた談合事件を契機に、10月から入札価格を事前公表したり、また、職員の倫理規程等を策定するなど、事件の再発防止のため、内部改革に取り組んでいます。

9位
談合事件と
入札制度などの
見直し
(168票)



2月1日に、旧県立図書館がアートプラザに生まれ変わりました。市民ギャラリーや実技室では身近に芸術にふれることができ、また磯崎建築模型も展示しており、常時見学できる施設となりました。

8位
「アートプラザ」
リニューアル
オープン
(173票)



ふないアクアパーク、ジャングル公園に続き、公園リフレッシュ第3弾として、若草公園が5月29日に完成。「憩い、遊び、集う…花公園」をテーマに個性と機能性に富んだ公園となっています。

7位
「若草公園」
リニューアル
オープン
(205票)



地域づくり推進基金事業の 助成希望団体を募集します

▶ 助成の対象となる団体

助成の対象となるのは、10人以上で構成され、次の要件を満たしている団体です。

- ①団体の代表者の住所および事務所の所在地が市内であること。
- ②構成員は市内に居住しているか勤務していること。
- ③過去1年以上活動実績があり、助成後も活動が継続されること。

▶ 申込方法

2月15日(月)までに総合企画課へお申し込みください。なお、助成金の額については、応募の際にお問い合わせください。助成対象事業は選考のうえ決定します。

▶ 問合せ先 総合企画課 ☎ 534-6111 内線1062)へ。



鐵心太鼓



新町町内会

登り窯作陶展開催

昨年11月に陶芸祭'98を開催しました。登り窯で焼成した作品は、いずれもすばらしいものに仕上がりましたので、これらの作品のうち、80点を展示します。登り窯ならではの肌合いや、炎の芸術の素朴な温かさにふれてみませんか。

★期間 1月10日(日)～17日(日)

午前9時～午後5時

ただし、10日(日)は午後2時～5時、11日(月)は休館日、17日(日)は午前9時～午後3時となります。

★場所 アートプラザ

市民ギャラリーB

★入場料 無料

▶ 問合せ先 生涯学習課 ☎ 534-6111 内線2041)へ。

募集要領

- ◆入学資格 市内に居住するか、市内の事業所に勤務するおおむね29歳以下の人
- ◆授業料 無料
- ◆学習期間と時間 4月～12年3月 午後7時～9時
- ◆募集期間 1月18日(月)～3月5日(金)
- ◆申込方法 入学志願書を提出後、職員面接があります。(土・日曜日、祝日を除く午後3時～8時30分)
- ◆申込み・問合せ先 市立エスペランサ・コレジオ(東鶴崎一丁目1番5号 ☎ 522-3412)へ。

区分	科	コース	学習日	募集人員	学習内容	性別
職業専門コース	工	自動車	火・木	20人	整備・溶接・危険物	男女
		2種電気工事士	木	30人	2種電気工事士	
		1種電気工事士	月・水	20人	1種電気工事士	
		電験3種	火	20人	機械・法規	
商業	簿記3級	簿記3級	火・木	20人	日商3級	男女
		簿記2級	月・水	20人	日商2級・全商1級・建設業経理事務士2級	
家政	被服調理	被服調理	火・木	20人	洋裁	男女
		調理	水	42人	和・洋・中華	
趣味コース	パソコン	パソコンA	月	15人	Windows95(Excel・Word)	男女
		パソコンB	木	15人	Windows95(Lotus・一太郎)	
		パソコンC	水	15人	CAD(機械製図)	
		ワープロ	火	20人	日商ワープロ3級	
茶書美着写華英	道術付真道	茶道	月	25人	生活を楽しく豊かにし、趣味や個性の伸長を図ります。	男女
		道術	月	25人		
		付	火	20人		
		真	水	25人		
		道	水	25人		
英	話	木	25人			

※25歳以下の学生は教養コース(金曜日)に在籍することを原則とします。このコースは、キャンパ・体育祭・文化祭などの行事を企画運営します。



パソコンコース



校外学習



書道コース

エスペランサ・コレジオ(希望の学校の意)では、今を大切に生きている若者の学習の手助けをしています。生活に変化を求めているあなた、職場や家庭で学習成果を生かすために一度、学校生活を体験してみませんか。

自分で変えよう 自分だけの生活

市立エスペランサ・コレジオ学生募集

● 助成対象となる事業と助成対象経費 ●

◎ 研修および交流事業

青少年や地域、女性などのグループによる人材育成を目的とした海外研修や国内での地域間交流、または海外から各種グループを招いて行う国際交流事業に必要な経費の一部を助成します。

項目	助成対象経費
海外研修	旅費実費(交通費、宿泊代)とし、食糧費を除きます。
国内研修	
および交流	

◎ イベント、郷土芸能などの地域振興事業

・イベント事業 地域の活性化を推進するために、文化やスポーツ、産業などの各種イベントを開催したり、市外で開催されるイベントに参加したりするために必要な経費の一部を助成します。

項目	助成対象経費
イベント開催	開催実費とし、人件費、食糧費を除きます。
イベント参加	参加実費(参加負担金、交通費、宿泊代)とし、人件費、食糧費を除きます。

・地域振興事業 郷土の伝統芸能や文化の継承を目的として行う楽器や用具の更新、整備、または民俗資料や郷土資料の保存、研究を目的とする事業の実施に必要な経費の一部を助成します。

項目	助成対象経費
地域振興	地域振興事業に要する実費とし、人件費、食糧費を除きます。

● 一般住宅

地区名	住宅名	戸数	備考
大分	上田町	1	
	畑中56	3	
	東浜62	1	
鶴崎	東明野	5	老人世帯向1
	羽田H6	1	身障世帯向1
	小池原	3	
植田	明治北	5	
	寺司	1	
	下徳丸H7	2	
植田	国分	2	
	敷戸	8	単身可2
	寒田	3	
	大園	8	
	小原	5	

● 特定公共賃貸住宅

地区名	住宅名	備考
植田	ベルビュ賀来	空き待ち

市営住宅の入居者を募集します

- 募集期間 1月5日(火)～19日(火)
- 公開抽せん 1月28日(木) 午後1時30分
- 募集住宅 場所 市役所8階 大会議室

※家賃については、お問い合わせください。

収入基準(平成10年中の年収)

扶養人数	年収(総収入額)
0人	0円～3,675,999円
1人	0円～4,151,999円
2人	0円～4,627,999円
3人	0円～5,103,999円
4人	0円～5,575,999円
5人	0円～6,051,999円
6人	0円～6,527,999円

● 特定公共賃貸住宅

扶養人数	年収(総収入額)
0人	3,676,000円～5,507,999円
1人	4,152,000円～5,983,999円
2人	4,628,000円～6,455,999円
3人	5,100,000円～6,893,333円
4人	5,576,000円～7,315,555円
5人	6,052,000円～7,737,777円
6人	6,528,000円～8,160,000円

受付・問合せ先 住宅課 ☎ 534-6111 内線1772)へ。

お知らせ

大南公民館で移動市民相談を行います

日時 1月13日(水) 午前10時～午後3時(法律相談:午後1時～3時)

相談内容 市政、法律、心配ごと、老人、家庭児童、母子、結婚、高齢者職業、交通事故、身体障害者、行政、人権

その他 法律相談は予約制です。事前に市民生活課へご連絡ください。

問合せ先 市民生活課(内線1317)へ。

都市計画道路の事業認可を受けましたのでお見せします

都市計画道路の名称 県庁前古国府線

縦覧場所 都市整備課

問合せ先 都市整備課(内線1843)へ。

家を取り壊したときは連絡を

交通安全標語

「なれた道」時間が変われば「ちがう道」

今年度は、届け出の年に当たりますので、次の表の届出義務者に該当する人は、忘れずに届けてください。

Table with 2 columns: 免許の種類 (医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護婦、准看護婦、現在就労していません、歯科衛生士、歯科技工士、調理師) and 届出義務者 (免許所持者全員(現在就労していない人も含む)、いるのみ)

南下郡東(一部)・加納(一部)地区の住居表示案を公示します

南下郡東(一部)・加納(一部)地区は、12年2月11日(金)から新住居表示になる予定です。

その町界・町名変更案を市役所正面玄関の掲示板に、次の期間中公示します。

公示期間 1月4日(月)～2月3日(水)

※詳しくは、市民生活課(内線1312)へ。

医師、歯科医師、薬剤師の届出並びに医療従事者届および調理師業務従事者届にご協力を

医師などの免許所持者は、それぞれ法のにより、2年ごとに12月31日現在の状況を翌年の1月15日までに届け出なければなりません。

指定給水装置工事事業者を10年11月20日付けて指定しました

業者名 所在地 電話番号

吉良工業所 ☎521-8881

「大分市交通安全総点検」を行いました

大分市芸能まわり舞台

日時 1月17日(日) 正午～
場所 大分文化会館 大ホール
内容 仕舞 詩吟 長唄 日舞 箏曲 民踊 民謡 洋舞 琵琶
入場料 1,200円(当日1,500円)
問合せ先 生涯学習課(☎534-6111 内線2043)へ。



第7回メンタルヘルス・パネルディスカッション

日時 1月14日(木) 午後1時30分～3時30分
場所 コンパルホール3階多目的ホール
コーディネーター 藤田長太郎氏(大分大学助教授)
パネリスト 帆秋 善生氏(大分丘の上病院長) 小野 善吉氏(臨床心理士・スクールカウンセラー) 溝口 田鶴代氏(大分つ子フレンドリーサポートセンター所長) 宝珠 典隆氏(市PTA連合会長)
問合せ先 保健所健康課(☎536-2516)へ。

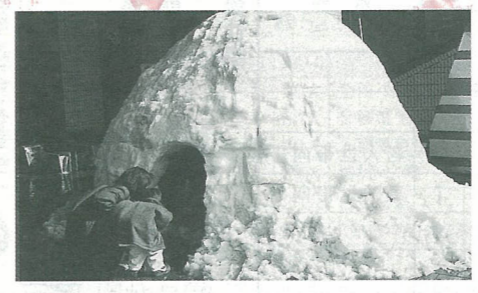


成人記念集会



日時 1月15日(金) 受付 午前10時～ 式典 午前11時～11時30分
場所 大分文化会館 大ホール
対象者 昭和53年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた人。
※住民票のない市内在住者や市出身の市外在住者も参加できます。
その他 ①自治体回覧板でも案内をしますが、本人あてに案内状は差し上げません。 ②参加者には記念品を差し上げます。 ③手話通訳者・要約筆記者をお願いしています。
問合せ先 生涯学習課(☎534-6111 内線2044)へ。

氷と雪のファンタジー イグルー(氷の家)体験と雪遊び



氷と雪の幻想的な世界の中、イグルー(氷の家)を家族や友達と一緒に楽しみ、大分で北極気分を味わってみませんか。
日時 1月30日(土) 午後5時～8時(雨天の場合は2月6日(土))
場所 コンパルホール 中央プラザ
内容 イグルーの中で、ぜんざいなど温かな物を食べ、外で雪遊びをする。(食べ物是有料)
その他 参加は無料。当日午後4時30分から受け付けします。
あなたも挑戦してみませんか
イグルーづくり体験ボランティア募集!
募集人数 30人(男女は問いません。多数の場合は抽せん。)
特典 イグルー体験に優先的に参加できます。
申込方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入のうえ、1月15日(金)までにコンパルホール(〒870-0021 府内町一丁目5番38号 ☎538-3700)へ。

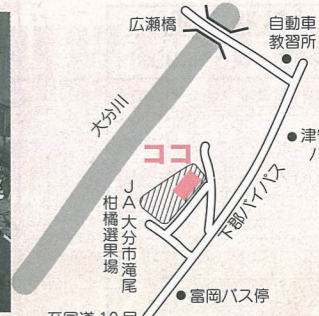
『大分市の自然』写真コンテスト入賞者

第2回『大分市の自然』写真コンテストにおいて、応募総数103点の中から下記の方が入賞されました。おめでとうございます。
今後、入賞作品については、環境保全啓発用力カレンダーを始め、市の環境行事などに活用させていただきます。(環境対策課)

Table with 5 columns: 賞名 (金賞, 銀賞, 銅賞, 佳作, 特別賞), 氏名, 住所, 作品名, 撮影場所

「大分市交通安全総点検」を行いました
10月30日、東植田小学校、植田南中学校を中心とした田尻地区で、道路を利用する人に交通安全を考えたいただき、それを道づくりに生かす取り組みとして、国県市道や通学路の点検を「一歩き」により行いました。
実地点検に協力していただいた方々の貴重なご意見やアイデアは、今後の道づくりの参考といたします。(土木管理課)

朝市・産直グループ紹介コーナー
(名称) あい菜市場
(開催日時) 毎週土曜日 午前8時30分～10時
(場所) J A 大分市滝尾
選果場 柑橋
(取扱い品目) 野菜・みそ・漬物・もち・手芸品・花き 他
(ちよっと一言) 新鮮、安価、低農薬の安心な野菜を提供しています。消費者とのふれあいの中で、消費者ニーズを農業にいかします。
(問合せ先) 大分市農業女性あい菜市場運営協議会 朝見芳子(☎596-11019)



火災のとき あなたは安全に避難できますか?

いつ発生するかわからない恐ろしい火災。実際に火災が発生したとき、迅速な避難ができるかどうか、人命に大きく関わってくる場合もあります。あなたの家の避難方法について、もう一度確認してみましょう。

- 避難経路を2つ以上知っていますか?
普段使っている出入り口のほかに、もう1カ所逃げ出せる通路を決めておきましょう。
- 避難通路に物を置いていませんか?
いざというときのために、あまり使用しない通路でも、避難スペースを確保しておきましょう。
- 避難器具がどこにあるのかわかっていますか?
避難はしごなどの設置場所を確認しておきましょう。
- 避難器具の使い方を知っていますか?
避難器具は、実際に使ってみるなどして、その使用方法を正しく把握しておきましょう。

▶問合せ先 消防局予防課 (☎532-2187) へ。

催し

- 消防出初式を行います**
- ▼日時 1月10日(日) 午前9時
 - ▼場所 平和市民公園多目的広場
 - ▼内容 人員服装点検 演技(消防団ラッパ隊のドリル吹奏、ポンプ車および小型ポンプ操法)
- みんなの消費者大会 (無料)**
- ▼日時 1月18日(月) 午前10時～正午
 - ▼場所 市役所8階大会議室
 - ▼内容 記念講演「くらしと環境を考える」環境ホルモンについてなど
 - ▼その他 抽せんを行い、景品を差し上げます。
 - ▼問合せ先 市民生活課(内線538-3700) へ。

- 消防設備士等実務研修会**
- ▼日時 2月9日(火) 午前10時～午後4時
 - ▼場所 県教育会館(下郡)
 - ▼対象者 ①消防設備士で4類(甲乙)、7類免状所持者 ②消防設備点検資格者第2種免状所持者 ③その他受講を希望する人
 - ▼申込期間 1月5日(火)～29日(金)(土・日曜日、祝日は除く)
 - ▼申込方法 受講申込書に受講料およびテキスト代を添えて、持参または郵送で県消防設備安全協会(〒870-0023 長浜町二丁目12番10号 ☎537-3125) へ。
- 障害者福祉施設作品展即売会**
- ▼期間と時間 1月15日(金)～17日(日) 午前10時～午後7時(最終日は午後5時まで)
 - ▼場所 トキハ会館
 - ▼内容 障害者福祉施設で製作した作品の展示即売や作品製作の実演、各種相談など
 - ▼問合せ先 県社会福祉協議会(☎558-0300) へ。
- 放送大学11年度1学期(4月入学) 学生募集**
- ▼募集学生 ○全科履修生(4年以上) ○選科履修生(1年間)
 - 科目履修生(半年間)
 - ▼対象者 18歳以上の人
 - ▼締切日 2月15日(月)
- 豊の国たこあげ大会 (無料)**
- ▼日時 1月31日(日) 午前9時～30分(雨天の場合は2月7日(日))
 - ▼場所 大野川白滝橋下流河川敷(戸次側)
 - ▼問合せ先 豊の国たこあげ大会実行委員会 丸谷(☎537-5212) へ。
- 市民益裁講座**
- ▼日時 1月17日(日) 午後1時～4時
 - ▼場所 グリーンカルチャーセンター
 - ▼受講料 6カ月分1,800円
 - ▼その他 毎月入会受付
 - ▼問合せ先 市益裁連合会 村谷(☎532-4534) へ。
- 職能ワープ3級技術講習会**
- ▼期間と時間 2月10日(水)～3月11日(木)(土・日曜日、祝日を除く21日間) 午前10時～午後4時
 - ▼場所 田北ビジネス専門学校(府内町二丁目)
 - ▼対象者 受講終了後再就職を希望する女性で、全日程出席できる人
 - ▼定員 20人
 - ▼受講料 無料(テキスト代な

募集

- 霊山青年の家の食堂経営者**
- ▼開業日 2月2日(火)
 - ▼説明会日時 1月14日(木) 午前10時 霊山青年の家
 - ▼募集内容 霊山青年の家の食堂経営者(約90席)
 - ▼問合せ先 霊山青年の家(☎541-2777) へ。

講座・教室

- コンパル夢講座**
- ▼日時 1月13日(水) 午後7時～9時
 - ▼場所 コンパルホール大会議室
 - ▼講師 斎藤 哲氏(2002年ワールドカップサッカー大分県開催準備委員会事務局長)
 - ▼演題 「2002年ワールドカップサッカー 大分がおもしろい」
 - ▼入会金 5000円
 - ▼問合せ先 コンパルホール(☎538-3700) へ。
- 大分市消費生活セミナー**
- ▼日時 1月20日(水)、2月3日(水)・17日(水)(3回シリーズ)
 - ▼午後1時～2時30分
 - ▼場所 市役所
 - ▼対象者 消費者問題に関心の

ある市民

- ▼定員 40人(多数の場合は抽せん)
- ▼内容 遺伝子組換え食品や消費者トラブル、環境ホルモンに関すること
- ▼申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、1月11日(月)(当日消印有効)までに市民生活課(〒870-8504 荷揚町2番31号 内線1313) へ。

視聴覚センター

- 楽しい子どもパソコン教室**
- ▼日時 1月23日(土) 午前10時～正午
 - ▼内容 マリリンパレスのCD-ROMで楽しい海中散歩、お絵かきソフトでコンピュータの学習
 - ▼対象者 小学生30人
 - ◎インターネット体験教室
 - ▼日時 1月30日(土) 午前10時～正午
 - ▼内容 ネットサーフィン、Eメールなどのインターネット体験
 - ▼対象者 インターネットの体験がない人
 - ▼その他 多数の場合は抽せん
 - ▼受講料 無料
 - ▼申込方法 往復はがきに教室名(1教室につき1人1枚)、住所、氏名、電話番号を記入の

街のほっと情報

- 県民冬山登山教室**
- ▼日時 1月24日(日) 午前7時
 - ▼大分駅前出発 午後7時大分駅着
 - ▼目的地 三俣山(久重山系)
 - ▼定員 45人(先着順)
 - ▼参加料 大人6,500円 小学生以下4,000円(バス代、保険料、資料代含む)
 - ▼申込方法 参加料を添えて県山岳連盟内 山溪(〒870-0003 生石一丁目3番1号 ☎537-3333) へ。
- 移動図書館巡回日程**
- 移動図書館車は、3台で134カ所を月1回の割合で巡回しています。最寄りの巡回場所や日時などは、次へお問い合わせください。
- ◎ハローダイヤル (☎538-8600) (午前9時～午後8時)
 - ◎市民図書館 (☎538-3500) (午前9時～午後9時 日曜日は午後5時まで 月曜日休館)

面積	360.76km ²
人口	434,584人 (+390人)
男	210,733人 (+167人)
女	223,851人 (+223人)
世帯数	165,214世帯(+168世帯)

(11月末の住民登録人口から(前月比))

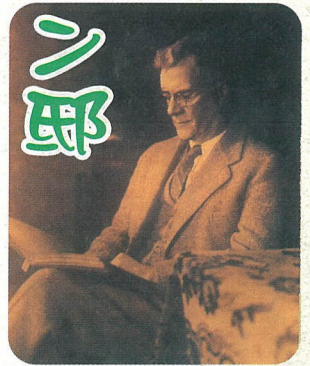
善意の泉

- 九州電力(株)大分支部 ▼後藤 武 千歳 松宗流松宗会 ▼(社) 大分県造園建設業協会中支部 ▼緑が丘連合自治会・緑が丘公民館 ▼高山辰雄 東京都府内町デザイン会議

- 社会福祉協議会へ 篤志寄付**
- ▼九州ジャスコ(株)高城店 ▼スパー木上店 ▼足立正照 大道町
 - ▼香典返し寄付 (大分地区) ▼伊藤欣一 花高松 ▲秦恭子 畑中 ▼後藤明雄 中津留 ▼佐藤篤 萩原 ▼足立彰 三 東浜 ▼山口弘次 新町 ▼福田 一三 明野東 ▼田部宏 萩原 ▼幸美代子 王子新町 ▼日吉武 夫 竹の上 ▼伊勢重信 にじが丘 ▼芦原 務 南下郡 ▼吉岡誠二 八幡 ▼中村洋子 城南団地北町 ▼古田幸子 中津留 ▼日高義人 新川町 ▼川合幸一 羽田 ▼高木 弘子 大道町 ▼宮崎元博 田ノ浦 ▼首藤和則 三ヶ田町
 - (鶴崎地区) ▼和田貴実夫 松岡 ▼房前秀治 小中島 ▼小野修平 森町 ▼帆足保一 東鶴崎 ▼山田ヒロ子 中鶴崎 ▼渡辺幸三 山内 ▼足立弘士 西鶴崎 ▼三村康信 森町 ▼若杉義明 三佐 ▼亀野厚子 毛井 ▼小野幸四郎 三佐 ▼後藤又市 三佐 ▼芦田智百 海原 ▼河村ヒロ子 皆春 ▼安部ツイ子 横尾
 - (大分地区) ▼松木和彦 政所 ▼桑田翠 角子原
 - (坂ノ市地区) ▼清水円平 東上野 ▼直野豊 佐野 ▼血山安人 王ノ瀬
 - (大南地区) ▼後藤綾子 上判田 ▼宮崎英彰 端登 ▼佐藤淳司 ひばりヶ丘 ▼油布信義 辻 ▼嶋津勝人 吉野原 ▼藤田晃 ひばりヶ丘
 - (植田地区) ▼福島清子 田尻 ▼須賀かよ子 緑が丘 ▼安東政男 岡川 ▼香村和子 敷戸西町 ▼宮川毅 玉沢 ▼本田スミエ 田尻 ▼宮川三枝子 千葉県(県外) ▼野田三枝子 千葉県 ▼福村篤美 東京都
- 以上11月26日受付分まで

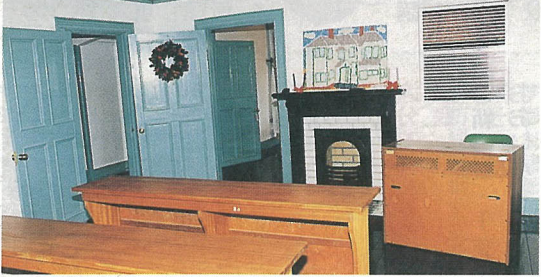
明治のモダン建築が今に甦る

旧宣教師館キヤラハン邸



キヤラハン邸は、明治時代にキリスト教布教のため来日したアメリカ人宣教師「ウィリアム・ジャクソン・キヤラハン氏」が、中津市に赴任した際に建築した洋風住宅です。当時の典型的なアメリカ方式住宅だったため、人々にまだ見ぬ異国への夢を与えてくれました。
キヤラハン氏は、布教のほかに土木工事や農業指導にも熱意を傾け、帰国するまで実に40数年間、ひたすらに日本での伝導活動に捧げました。そこで、この建物が「社会的遺産(財産)で後世に伝える必要があること」「工学的に見て生きた建築の教材であること」「国際交流のシンボリックなものであること」などにより、1992年大学構内に移築・復元されました。

木造2階建て、レンガ造りの3本の煙突、全室洋風板張りの床。外装や内装はほぼ当時のままで、各部屋には暖炉など、西洋文化の香り漂う洋館です。その外にも、キヤラハン氏が使用していた聖書や愛用した杖などを展示しており、建物とともにキヤラハン氏の面影を思い浮かべることができます。
あなたも、過ぎ去りし日をしのんでみませんか。



〈開館時間〉 午前10時～午後4時
 〈休館日〉 毎週月曜日、盆期間、年末年始(今年は1月4日(月)まで)
 〈観覧料〉 建物の維持費として、最低大人200円、子供100円が必要

大在駅 日豊本線 坂ノ市駅
 大在中 丹生川
 日本文理大学 キヤラハン邸

▶ 問合せ先 日本文理大学国際交流室 (大字一本 ☎592-1600) へ。

市報おおいた 1月1日号(毎月1日、15日発行) 編集と発行 大分市企画部 広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2番31号 ☎534-6111) 印刷 丸徳印刷株式会社

アーティスト・プロデュース・スーパー・エディション
 毎月1組のアーティストがプロデュースする大分市提供の音楽番組。市からの情報もお知らせしています。
 FM大分88.0MHz 毎週土曜日 午後6時～6時55分

大分市テレビ広報
フレッシュおおいた
 OBS大分放送

1月4日(月) 午後5時35分～5時50分
 木下大分市長新春インタビュー

1月10日(日) 午前10時45分～11時
 見つけよう あなたの可能性
 ～エスベランサ・コレジオ～

再放送
 大分ケーブルテレビ放送(1チャンネル)
 毎週日曜日 午後1時15分～1時30分
 午後7時45分～8時
 1月4日(月)の再放送分は
 4日 午後8時15分～8時30分
 午後10時45分～11時

『OH!BIG!』
 ひばりヶ丘 片岡 稚佳

大南公民館
 絵画

わたしの作品

『ヒマワリ』猪野 佐藤 鈴子
 『林』中戸次 馬見塚 千枝子

編集部ひとこと ◎ 新年明けましておめでとうございます。昨年は、国民文化祭が開催され多くの人々が大分を訪れました。きっと「大分の良さ」を持ち帰っていただいたことと思います。今年も新春早々、待望の美術館が開館し、大分市にまた、一つ魅力が増します。皆さん、ご家族ですばらしい芸術にふれてみてはいかがでしょうか。今年も広聴広報課職員一同、親しみを持って読んでいただける市報づくりを目指して頑張っております。皆様のご指導の程よろしくお願いたします。…(広聴広報課長 工藤)

この市報は古紙100%の再生紙を使用しています